

令和8年5月1日
第336号
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

第11回国際アビリンピック(フィンランド・ヘルシンキ大会) ～日本選手団ニュース～

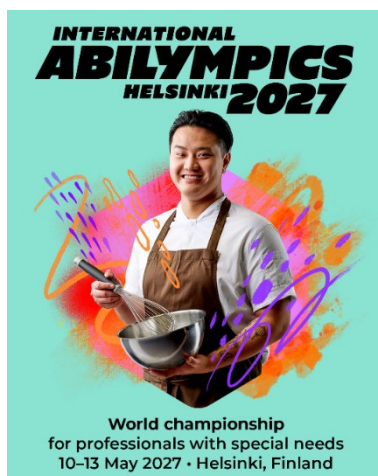
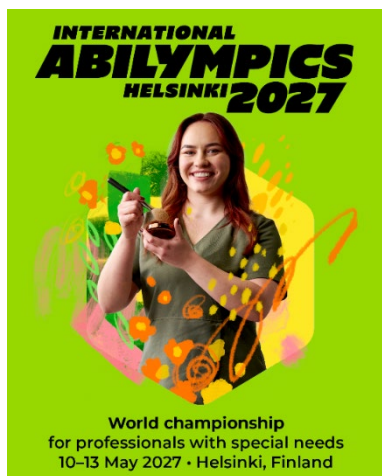
—「キャラクターデザイン」の選考会“初”開催—
— 写真撮影・洋裁で各1名 代表選手2名を追加決定 —

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構(JEED)は、令和9年5月にフィンランド共和国ヘルシンキ市で開催される第11回国際アビリンピック(International Abilympics)において実施される競技「キャラクターデザイン」に、日本選手を選出するため、日本代表派遣選手選考会を実施することを決定しました。

キャラクターデザインは、発想力、想像力、表現力、ソフトウェア活用力といった技能を競う分野です。JEED では、本競技への日本選手派遣に向け、国内選考会を通じて代表選手を選出し、障害のある方の多様な能力と可能性を国際舞台で発信していきます。本選考会は、同競技へ日本代表選手を選出する初めての取り組みとなります。

また、JEED は、既存の競技種目である「写真撮影」および「洋裁」において、各1名、合計2名の代表選手を追加派遣することを決定しました。これにより、既存種目では前回の決定と合わせ、日本からは16種目・31名の選手を第11回国際アビリンピックへ派遣することとなります。派遣選手の詳細につきましては、別添資料のとおりです。

国内初の選考会を経て世界に挑む「キャラクターデザイン」の選手、並びに派遣選手として決定された日本代表選手への取材・応援を、是非お願いいたします。



第11回国際アビリンピック 主催者ポスター

第11回国際アビリンピック開催概要

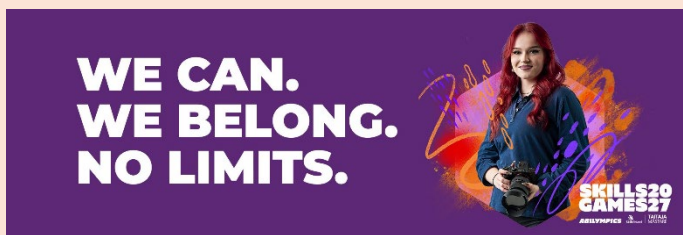
大会日程 令和9年5月10日(月)～13日(木)(予定)

開催場所 フィンランド共和国ヘルシンキ市
(メスキスヘルシンキ、他)

競技種目 43種目

主催 Skills Finland

名称 第11回国際アビリンピック「INTERNATIONAL ABILYMPICS HELSINKI 2027」は、フィンランドの全国職業技能競技大会 Taitaja(タイタヤ)と同時開催されます。主催者は、両大会を合せて「SKILLS GAMES 2027」と名付けられています。本大会のスローガン「WE CAN. WE BELONG. NO LIMITS」です。 ※Taitaja(タイタヤ)は、日本国内における技能五輪全国大会に相当します。



◆国際アビリンピックとは

国際アビリンピック(International Abilitylympics)は、昭和56年(1981年)の「国際障害者年」を記念して、国際リハビリテーション協会(RI)の国際会議における日本からの提案により、第1回大会が東京で開催されました。第2回コロンビア大会で国際アビリンピックを継続的に開催し推進していくための国際組織を設立することが提案され、第3回香港大会において国際アビリンピック連合(IAF)が正式に発足しました。以降、同大会はおおむね4年ごとに開催されています。前回は、令和5年(2023年)にフランス・メッスにおいて第10回大会が開催され、日本代表選手は金メダル1個、銀メダル4個、銅メダル3個を獲得しました。JEED は、全国障害者技能競技大会(全国アビリンピック)の成績優秀者等から選出した日本代表選手を国際アビリンピックに派遣しています。

【参考:前回(第10回フランス・メッス大会)の様子】

【開会式】



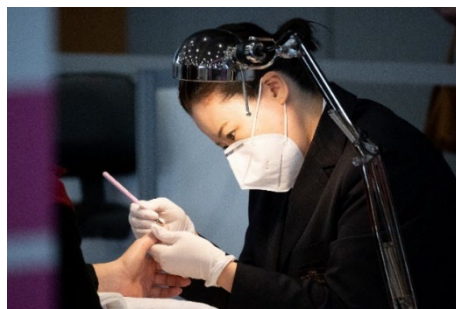
【表彰式】



【競技】



家具(応用)



ネイリスト



アビリス

アビリンピック史上 日本初の挑戦

— 第11回国際アビリンピック「キャラクターデザイン」競技 日本代表派遣選手選考会 参加選手を公募 —

第11回国際アビリンピック実施種目の「キャラクターデザイン」競技において、日本代表派遣選手候補の選抜を目的とした公募による選考会を実施します。

本競技は、アニメ、ゲーム、キャラクターといった分野で世界的な評価を受けてきた日本の強みを最大限に生かせる、障害のある若年層からも関心が非常に高い分野です。

発想力、想像力、表現力、ソフトウェア活用能力といった技能を通じて、技能水準のさらなる向上と、新たな職域の拡大につながる可能性を有している「キャラクターデザイン」競技は、これまで日本選手の派遣実績がなく、また全国障害者技能競技大会においても実施されたことのない“**日本初**”の取り組みとなります。

本選考会について、広く参加者を募集します。

【選考会の流れ】

1. 一般公募・・・申込期限【令和8年6月8日(月)※当日消印有効】
 - ・応募要項及び課題に基づき、作品や必要書類を郵送にて提出
2. 第1次審査・・・令和8年6月26日(金)までに第2次審査対象選手へ連絡予定
 - ・上記1で提出された作品及び応募書類を総合的に評価し、第1次審査を行う。
3. 第2次審査・・・令和8年7月18日(土)9時30分～14時30分(予定)
 - ・対象選手に対して、技能競技による審査を行います。
 - ・会場 学校法人創都学園 東京アニメーションカレッジ専門学校
東京都新宿区下落合1-1-8 (高田馬場駅から徒歩5分)
(注) 自家用車不可(公共交通機関をご利用ください)。
(注) 全てのお問い合わせは、JEED 担当課あてにお願いします (会場への直接の問い合わせはご遠慮ください)。
4. 派遣選手の公表・・・令和8年8月下旬(予定)にプレスリリース及び JEED ホームページにて公表します。
5. 審査員

氏名	所属・役職等
塚本 博義	学校法人創都学園 東京アニメーションカレッジ専門学校 ほか 講師多数
関口 貢	一般社団法人 日中動漫遊戯産業連合会 理事長
ヨゲンメ	東京工芸大学 芸術学部マンガ学科 助教

詳しくは <https://www.jeed.go.jp/disability/activity/abilympics/IA/index.html>

または、

JEED 国際アビリンピック

検索

※取材を希望される方は、こちらまでお問合せください。

お問合せ：障害者雇用開発推進部雇用推進課
(担当：荒川・森口・石塚)

TEL:043-297-9536

FAX:043-297-9547

Mail:koyousuishin@jeed.go.jp

第11回国際アビリンピック派遣選手2次決定分(R8.5.1公表)

第11回国際アビリンピック競技名	No.	氏名	都道府県	所属
写真撮影	30	荒平 楓	鹿児島県	社会医療法人卓翔会 卓翔会記念病院
洋裁	31	古村 春奈	愛知県	トヨタ自動車株式会社

第11回国際アビリンピック派遣選手1次決定分(R8.3.30公表)

第11回国際アビリンピック競技名	No.	氏名	都道府県	所属
ファッションとデザイン (洋裁-応用)	1	藤澤 勇慈	東京都	公益社団法人全日本洋裁技能協会
ファッションとデザイン (洋裁-応用)	2	小濱 望	鹿児島県	社会福祉法人麦の芽福祉会
家具製作(応用)	3	伊藤 俊貴	愛知県	愛知県立名古屋聾学校
家具製作(応用)	4	山原 耕一	和歌山県	株式会社山ノ木
ポスターデザイン	5	生藤 貴博	高知県	株式会社24ORISING
ポスターデザイン	6	藤元 秀幸	福岡県	
機械CAD	7	植村 晃	愛知県	新東工業株式会社
機械CAD	8	篠 孝忠	愛知県	株式会社タマディック
電子機器組立とテスト	9	小西 将矢	愛知県	株式会社デンソー 幸田製作所
電子機器組立とテスト	10	松崎 七海	愛知県	株式会社デンソー 安城製作所
英文ワープロ	11	佐藤 翔悟	茨城県	株式会社日立パワーソリューションズ
英文ワープロ	12	武村 俊明	大阪府	株式会社ニッセイ・ニュークリエーション
データ処理	13	矢野 明雄	福岡県	アンリッシュ・ワールドリー株式会社
データ処理	14	米田 涼子	福岡県	株式会社沖ワークウェル
ホームページ作成	15	吉田 純一	東京都	東京都チャレンジドプラスTOPPAN株式会社
ホームページ作成	16	東條 吉晃	大阪府	株式会社ウイルハーツ
フラワーアレンジメント	17	田村 直美	東京都	東急リパブルスタッフ株式会社
フラワーアレンジメント	18	高橋 璃沙	岐阜県	アピ株式会社
コンピュータプログラミング	19	稲葉 洋介	東京都	東京都ビジネスサービス株式会社
クリーニングサービス	20	伊藤 直明	北海道	ホクビサービス株式会社
クリーニングサービス	21	高橋 里実	福井県	合同会社WINGROW 就労継続支援A型事業所 ハピネス
ネイリスト	22	池田 衣里	東京都	株式会社JALサンライト
ネイリスト	23	坂角 ゆかり	東京都	株式会社JALサンライト
写真撮影	24	大澤 宏輔	愛知県	トヨタグループ株式会社
コンピュータ組立	25	館野 裕太郎	神奈川県	双日ライフワン株式会社
コンピュータ組立	26	原田 大	熊本県	株式会社Action Lab
洋裁	27	炭田 大介	宮崎県	株式会社 旭化成アビリティ
家具製作	28	斉藤 大地	北海道	株式会社そるーな 就労継続継続支援B型事業所びーぼ
家具製作	29	福島 大樹	岩手県	株式会社青木家具製作所

**目指せ！
初代
日本代表**

参加者大募集！

応募締切

6月8日（月）

キャラクターデザイン

第11回国際アビリンピック（フィンランド・ヘルシンキ大会）

日本初 追加派遣種目 日本代表選考会 開催！

協賛：学校法人 創都学園 東京アニメーションカレッジ専門学校



**SKILLS20
GAMES27**
ABILYMPICS TAITAJAMÄSTARE

国際アビリンピックとは？

国際アビリンピックは、障害者の職業技能を競う国際大会です。1981年に国連が定めた「国際障害者年」を記念して、日本からの提案により第1回大会が東京で開催されました。

第11回大会は2027年5月フィンランド共和国で開催されます。

ご応募お待ちしております！

派遣予定期間（国内行事含む）
令和9年5月6日～5月16日

＼らしく、はたらく、ともに／



参加資格 令和8年4月1日現在において

15歳以上 の日本国籍を有する **障害のある方**

（詳細は募集要項をご確認ください）

お問い合わせ先：JEED

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
障害者雇用開発推進部 雇用推進課 国際業務係

TEL： **043-297-9536**

E-mail: koyousuishin@jeed.go.jp

URL: <https://www.jeed.go.jp>

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-3
（障害者職業総合センター内）

募集概要

アビリンピックは「キャラクターデザイン」種目について、初の日本代表選手選考を行います。詳細はJEEDホームページをご確認ください。『国際アビリンピック』で検索♪
<https://www.jeed.go.jp/disability/activity/abilympics/IA/index.html>

応募方法及び選考

(1) 応募方法

競技への参加を希望する方は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（JEED）ホームページから様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、「事前課題の作品」とともに郵送によりご提出ください。

<提出書類>

- ✓参加申込書
- ✓応募作品目録
- ✓事前課題の作品
- ✓その他（任意）

(2) 申込期限

令和8年6月8日（月）
（郵送のみ、当日消印有効）

(3) 選考方法

- 参加申込者について、参加資格の内容、応募書類及び提出された作品の審査を行い、第一次審査通過者（派遣選手選考会参加者）を決定します。
- 第一次審査の結果については、**6月26日（金）**までに第一次審査通過者のみにメール及び郵送にて通知します。その際、案内書類とともに、当日課題※も併せて送付します。
※ 課題は当日一部変更が加わる場合があります
- 選考会（第二次審査）参加者から**最大2名**を第11回国際アビリンピック（フィンランド大会）へ派遣する選手に選出します（8月末予定）。



キャラクターデザイン

指定されたテーマに基づき、デジタルツールを使用してオリジナルキャラクターを制作する種目です。発想力、想像力、表現力に加え、ソフトウェア活用力が求められます。競技は「企画」「作画」「ナレーション（コンセプトの説明等）」の3段階の工程で構成され、デザインを制作し、その特徴や背景などを文章で表現します。

第11回国際アビリンピック主催：Skills Finland

一次審査を通過した方について、派遣選手選考会により最終選考を行います。

派遣選手選考会（第二次審査）開催日：令和8年7月18日（土）9:30～14:30（予定）

- ◆ 会場：学校法人創都学園 東京アニメーションカレッジ専門学校
東京都新宿区下落合 1-1-8（最寄り駅 高田馬場駅）
※ 自家用車不可（公共交通機関をご利用ください。）
※ 全てのお問い合わせは、表面JEED担当係宛にお願いします（会場への連絡はご遠慮ください）。
- ◆ 使用機器：パソコン（Windows 11 Pro）、モニター、キーボード、Drawing用タブレット（Wacom Cintiq16(型番DTK-1660)）
- ◆ 使用ソフト：Photoshop（バージョン27.4）、Illustrator（バージョン30.3）、Clip Studio Paint EX（バージョン5.0.1）
- ◆ その他：参加費無料。交通費実費相当額については、規程に基づき後日支給いたします（宿泊費等支給なし）。